

KARUIZAWA ROTARY CLUB



2018-2019年 RI テーマ

例会日 毎週月曜日 12時30分～13時30分



インスピレーションになろう

例会場 軽井沢プリンスホテル ウエスト

事務局 〒389-0112 軽井沢町中軽井沢9-3 軽井沢町商工会館内

TEL 0267-46-4970 FAX 0267-46-5445

RI 会長 バリー・ラシン RI2600 地区ガバナー 伊藤雅基

東信第一グループガバナー補佐 小池平一郎

会長 遠藤孝 幹事 佐藤俊幸 クラブ会報委員長 横山繁

E-mail k-rotary@jfbn.net ホームページ www.karuizawarotaryclub.com



第2503例会 2019. 3. 18

12:30 点鐘 会長 遠藤孝君 司会進行 副幹事 小野克永君
ロータリーソング「四つのテスト」 ソングリーダー 干川慎一郎君
ゲスト 宮坂雅昭様、轟律夫様、小川揚世様、松平夏実様、中澤愛湖様
行田優羽様



《会長あいさつ》 会長 遠藤孝君

グアム報告

グアムへメンバー家族合わせて11名、学生5名で行って参りました。3泊4日に変更しましたが、十分交流できたと確信しております。

例年通り到着日はウエルカムパーティー、2日目は本年会長のスティブンさん理事が理事長をやっている南太平洋戦没者慰霊公苑へ行ってお参りをしてきました。

慰霊塔は日本人20名のボランティアにより昭和45年完成依頼（49年前）のペンキの塗り替えが行われており、49年前の上棟除幕式の時のように綺麗になっておりましたが、北朝鮮のミサイル問題で日本の修学旅行生が、186校見学が皆無状態になったそうです。日本の仏教会導師による慰霊法要に尽力されたものです。また先月、大会の実施された公園に国際のヘイグーさんのメモリアルハウスのペンキ塗りに行き、作業着も持たずにペンキ塗りのボランティアをして綺麗にしてきました。50年前お父さんの名前が入った名盤が中央にあり、感動し、身近な所に大きなボランティア活動がある事に感銘しました。夜、会長招集パーティーで次期会長リバリーさんが「世界中が変化していますが変わらない事があります。それはグアムロータリークラブと軽井沢ロータリークラブの友情です」と、またまた感銘。そして3日はジョイント例会で、高校生の恒例のスピーチによる交流会が盛大に行われました。

6月にグアムよりホームステイに来る各学校2名、生徒12名がスピーチ。12名受け入れて欲しいと切実にスピーチしてアピールをしていました。最後に手に手つないでの大合唱。終了したのが、10時過ぎになりました。グアムロータリークラブの皆さん本当にありがとうございました。最後にホームステイしました軽井沢高校生5名、一周りも二周りも大きくなったと思います。将来を囑望します。お願いがありますが、1年に1度の年賀状、ロータリークラブの事務局に下さい。皆に報告いたします。



《幹事報告》 幹事 佐藤俊幸君

★G伊藤雅基様、Gエレクト古川静男様より 地区研修・協議会ご案内 4月7日（日）於；松本大学

★2019 米山奨学生オリエンテーションご案内 4月20日（土）於；松本市

★Gエレクト古川静男様より「地区会員増強セミナー」ご案内 6月15日（土）

★通信物＝①国際大会クラブ信任状と投票代議員カード提出依頼 ②ハイライトよねやま 228 号

★クラブ会報＝佐久RC、上田東RC

《国際奉仕委員会》委員長 今井亮君

6月にグアムRCメンバー家族が来軽されますが、会員の方々に個別にセッティングして頂き、何かもてなせないかと思っております。アンケート用紙を作って参りますので皆様にご意見を頂こうと思っておりますので、ご協力お願い致します。

グアム交換学生6月1日(土)、グアムRC会員家族6月7日(金)来軽、6月12日(火)帰国予定

《出席委員会》委員長 佐藤敏明君

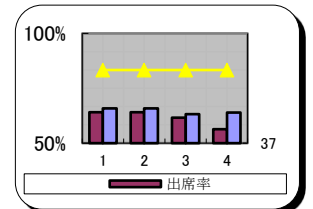
	会員総数	本日出席数	メイク	合計	本日出席率	訂正出席率
3月18日	39	22	事前メイク1	23	56.41%	63.89%

ニコニコBOX報告

出席免除3



秋山貴史君



★派遣学生を歓迎して…佐藤崇君、荒井毅君、今井亮君

秋山貴史君、袖山卓也君、大工原巧君、遠藤孝君、小林俊二君

千川慎一郎君、佐藤好雄君、尾沼好博君、佐藤敏明君

佐藤一郎君、横山繁君、佐藤俊幸君



3月18日
¥15,000



《第48回グアム派遣学生帰国報告》国際奉仕委員長 今井亮君

今日は軽井沢高校生5名を招待しておりましたが、1名、柴田さんが体調不良という事で欠席です。4名の方に順番に一人一人、行って来た感想を伝えてもらえればと思います。

【軽井沢高校1年 小川揚世君】



僕のステイ中の一番の思い出は11日にブライアンさん家族の全員が集まって夜ごはんを食べた事です。このように家族の全員が集まるという貴重な時間に僕も一緒にいられた事が本当に嬉しかったです。今回の体験でとても驚いた事があります。それは学校の雰囲気と授業の受け方の違いです。今回3つの学校に行かせて頂き授業を受け



ましたが、取り組み方が僕達とも違うし、学校ごとでも違ってとても驚きました。3番目に私が今回のプロジェクトの一番の目標だったのが国を超えて人との繋がりを学ぶ事、グアムの生徒さんと交流を深めるという事でした。しかしこの目標は100%達成する事はできませんでしたが、皆さんと話して優しくしてもらって本当に人との繋がりは素晴らしいものだと感じました。だけど交流と言う面だと相手からだけでなく、自分からもっと行くべきだったと思いました。この課題は自分が帰った後、良くしていきたいです。

まとめで、僕は今回の体験を通して2つの事をこれから頑張らなくてはいけないと思いました。1つ目は英語力の向上です。グアムで生活している時、聞かれた事に答えるのに精一杯で自分が聞きたかった事やもっと説明したかった事が出来なくて、本当に悔しい思いをしました。今後の課題としては、先ず、英語の授業を今まで以上に意識を高くして取り組む事です。2つ目が自分の内気な性格を直す事です。なぜなら僕が今回のグアム派遣で立てた目標が達成出来なかった1番の理由だからです。

グアムの生徒さんはやホストファミリーの方は明るく話しかけてくれましたが、自分からはあまり話しかける事ができず、周りの人に迷惑をかけてしまいました。そんな自分を変えたくて立てた目標が課外活動に参加するという事です。1年の時にはほとんど参加してなかったけど、本当に今の自分を変えたい

グアムの生徒さんはやホストファミリーの方は明るく話しかけてくれましたが、自分からはあまり話しかける事ができず、周りの人に迷惑をかけてしまいました。そんな自分を変えたくて立てた目標が課外活動に参加するという事です。1年の時にはほとんど参加してなかったけど、本当に今の自分を変えたい

ならこれが一番だと思いました。最後に今回僕をグアム派遣の生徒に選んで頂きありがとうございます。自分の成長につながるための機会を下さった事、そして沢山の素晴らしい人達に出会わせてくれた事に本当に感謝しています。今回のこの体験は、自分のとんでもない挑戦で、もう二度と味わえない一生の思い出になりました。これで僕の発表を終わりにします。ありがとうございます。

【軽井沢高校1年 中澤愛湖さん】

グアムに行って最初に思ったことは「暑い」という事でした。グアムは夕方になると空が紫、ピンク、オレンジ等と色が変わり、海とのツーショットがホントに最高に綺麗でした。お土産に持ち帰りたいたいでした。

グアムの生徒さんやホームステイ先の子供達との英語の交流を通して未来に大きな夢を抱きました。最初は英語や文化等それだけのために交換留学を希望しましたが、これが終わった後、私はやりたいなって思った事が沢山出てきました。全然関係ないかもしれないけれど、一番はメンタル、歌が上手になりたい、ダンスが上手になりたい、英語の他にも勉強して喋れるようになりたい、ウクレレを弾きたい、一人で海外を旅したい、等々、欲張りなんですけれども、自分の将来が膨らみました。だから普通の学校生活の送り方も今までより少し工夫して、自分のための、学校のための、より良く楽しいもの出来るよう高校2年生、SJK、デビューしたいなって思います。

又このグアムと軽井沢の交換留学が、この先もずっと長く続く事を願っています。最後に改めて私を交換留学のメンバーに選んで頂き本当にありがとうございました。私が思っていたよりはるかに楽しく、多くの学びを持ち帰って来る事が出来ました。この学びと貴重な体験が出来たのは軽井沢ロータリークラブの皆さんのお陰です。本当にありがとうございました。

【軽井沢高校1年 松平夏実さん】

グアムでは、さまざまな学校に行ったり、Local Studentsの皆さんと交流したり、アルパニビーチクラブで遊んだり、毎日がとても楽しく、充実していて時間があっという間に過ぎていきました。他にも朝食やお風呂など、文化の違いも体験でき、新鮮でした。特に忘れられないのは、ホストファミリーの犬が、毎朝ベッドに飛び乗って、起こしてくれたことです。

また、今回グアムに行った事によって、外から自分の生活を見る事ができました。その一つとして日本は四季を感じられるという事です。グアムは一年中常夏の国ゆえ、やはり四季を感じられるという事は素晴らしい事なのだ改めて思いました。このように、今まで当たり前感じていた事が実は当たり前ではない事にグアムに行って沢山気づかされました。それとは逆に、グアムの人達から学んだ事も沢山ありました。例えば、Local Studentsと交流した時の事です。初めて会った時、私達が後から到着したのもあるかもしれませんが、ぱっと先に話しかけてくれるのはLocal Studentsの方でした。私は、これではだめだと思いました。このちょっとした、でもとても大切な行動が私達には欠けているのだと思いました。

留学をするという事は、海外を学ぶ。つまり、そこで生活しながら自分を見直す。

これは、実は父の言葉なのですが、確かにその通りだと実感しました。このように考えさせられたのも、グアムでの経験があってこそです。今回、沢山の素晴らしい経験をさせて下さった軽井沢ロータリークラブの皆さん、グアムのロータリークラブの皆さんには感謝の気持ちで一杯です。本当にありがとうございました。グアムは私にとって特別な場所になりました。ありがとうございました。





【軽井沢高校1年 行田優羽さん】

Hafa adai! 皆さんこんにちは。行田優羽です。10日間に及ぶグアム派遣はとても楽しい経験が出来ました。私は本場のマリンスポーツを体験してみたい、グアムの高校に行って授業を受けてみたいという思いでグアムに行かせて頂きました。



今回私が充実した時間を過ごせたのには2つ理由があります。1つ目はマリンスポーツや学校に行く事を通して沢山の友達が出来た事です。初めてパラセーリングやジェットスキーをやれて楽しかったです。又、私達はOkkodo高校、St. Johns高校、ND高校に行きました。どの高校も日本とは全然違って面白かったです。

2つ目は、私には語彙力が無いという事を自覚することが出来た事です。伝えたい事があった時、出来ませんでした。話している時、理解できませんでした。事前学習や実際に現地でも授業を受けてみて、私は高校卒業後にカナダへ留学したいと考えるようになりました。とても大変な事ですが、私は英語で授業を受けながら分からない英単語を調べるというのがとても楽しかったです。又、なぜ私がカナダにこだわるのかと言うと、私は10年間アイスホッケーをやっています。今も軽井沢フェリーズと言うチームでプレーしています。本場カナダでプレーし続けたいと思いました。語彙を沢山身に付け、沢山の挑戦をしたいです。今回私にグアム派遣と言うチャンスを与え、連れて行ってきて本当にありがとうございました。私はこの経験を絶対に忘れません。



《ご挨拶》

軽井沢高校長 宮坂雅昭様



点鐘

*卓話のテーブルは事務局でございます。ご利用の方はお申し出ください。